KOTO IBC-150

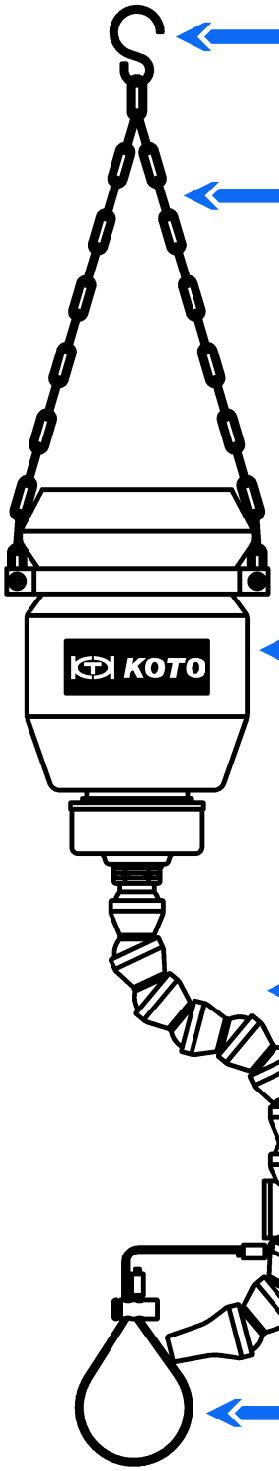
(ブレタン) ブレーキオイルブリーダー吊り下げ式

取扱説明書

この度は KOTO 製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。
下記使用方法等よくお読みになりご使用下さい。

本製品は自動車のブレーキオイルを補充する際に使用する工具です。
それ以外の使用はしないで下さい。

～各部名称～



『Sフック』:タンクをぶら下げる際にご使用下さい。
◯フックで車体を傷つけないようご注意下さい。

『吊り下げバンドASSY』
:Sフックの引掛ける場所を変える事により、タンクの高さを調整できます。

『タンクASSY』
:容量1リットルのタンクです。
◯使用しない時は立てて保管して下さい。

『ノズルキャップASSY』
:中間の角度を変える事で奥まった場所にあるブリーダータンクにも対応出来ます。
◯逆さにする場合(左記イラスト状態)はしっかりとコック及びタンクとの結合部のキャップが閉まっている事をご確認下さい。

:ブリーダータンクの口に巻き付け、万が一ノズルが抜け落ちるのを防止します。
『ロープASSY』

～使用上の注意事項～

○ブレーキオイル補充以外には使用しないで下さい。

○吊るした状態での保管はしないで下さい。

○吊り下げバンドASSYのチェーン接続部分のネジは使用前に緩んでないか確認の上ご使用下さい。

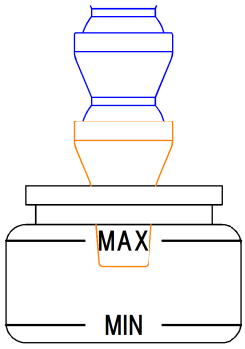
○コックはシッカリと閉めた状態で保管して下さい。

○コックは固いので開閉する際はコック自体を手で保持しながら開閉してください。（右記写真参照）



⚠必ず手で保持して開閉⚠

○ノズル先端はブリーダータンクのMAX面より下げた状態でセットして下さい。　（下記イラスト参照）



注1：片手で作業するとホースが分解する場合があります。

注2：ホースの組み付けには専用の工具が必要となりますので、弊社にご依頼下さい。

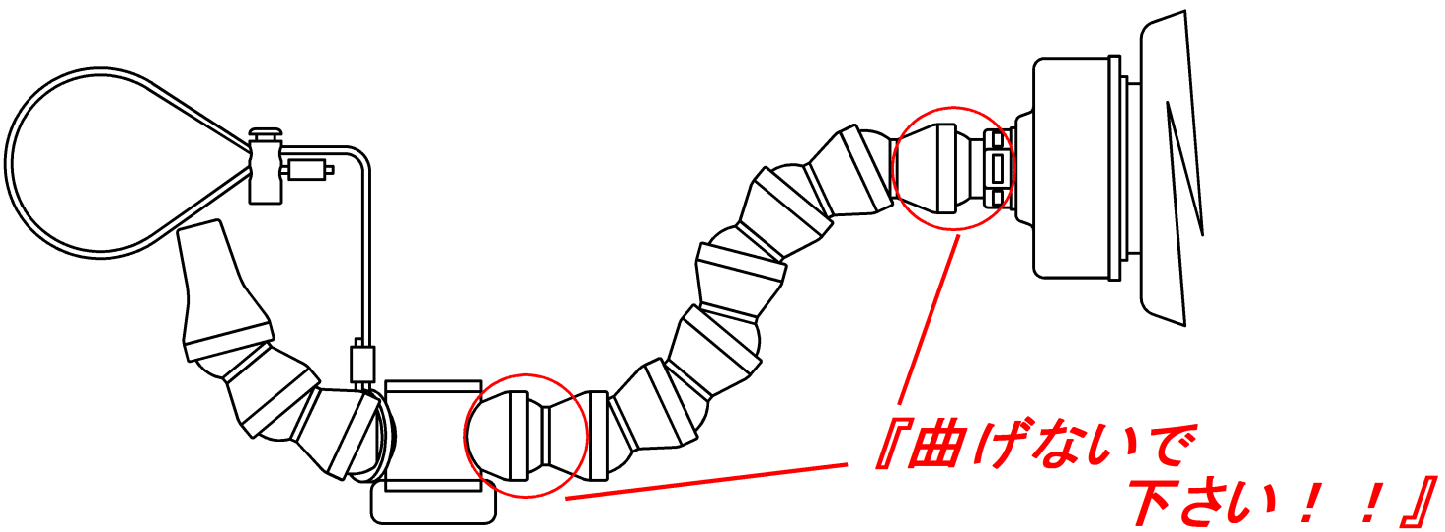
○ブレーキペダルを踏んでの作業の際は、補充が間に合っているか確認しながら行ってください。

○補充終了後はコックを先に閉めてから取り外して下さい。

○使用状態によりホース接続部からオイルが染み出てくる場合があります。

○ホースの最小曲げ半径は45㎜です。それ以上曲げた場合破損若しくは接続部分が外れてしまう恐れがあります。

○下記イラストの赤丸印の部分は、内部の構造上　無理して曲げたりすると、破損若しくはホースが外れる可能性があります。



～各部使用方法～

◎ノズルキャップASSY

・使用する車種のブレーキオイルブリーダーの位置に合わせてホースを曲げてご使用下さい。

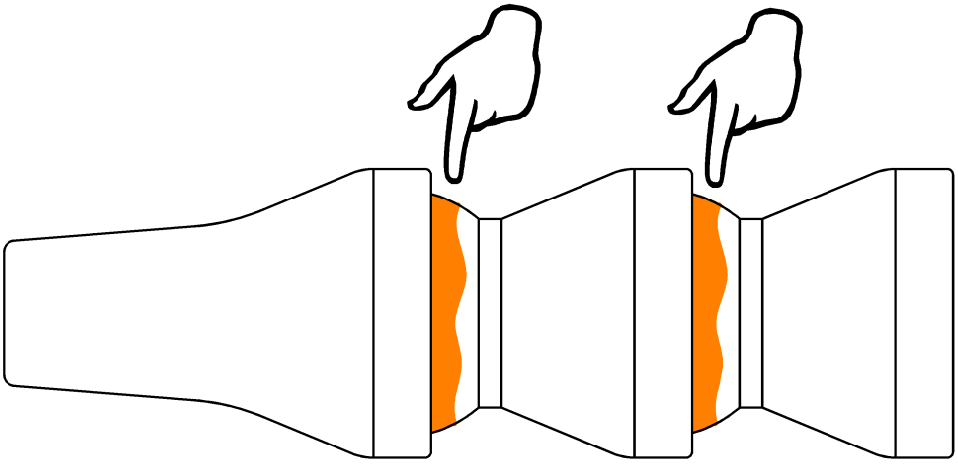
⬡最小曲げ半径は45㎜です。それ以上無理して曲げると破損若しくはホースが外れてしまいます。

・使用しない場合、セットする前に必ずコックがしっかりと締まっているかを確認して下さい。

・外す際も必ずコックを閉めて液だれしない様にご注意下さい。

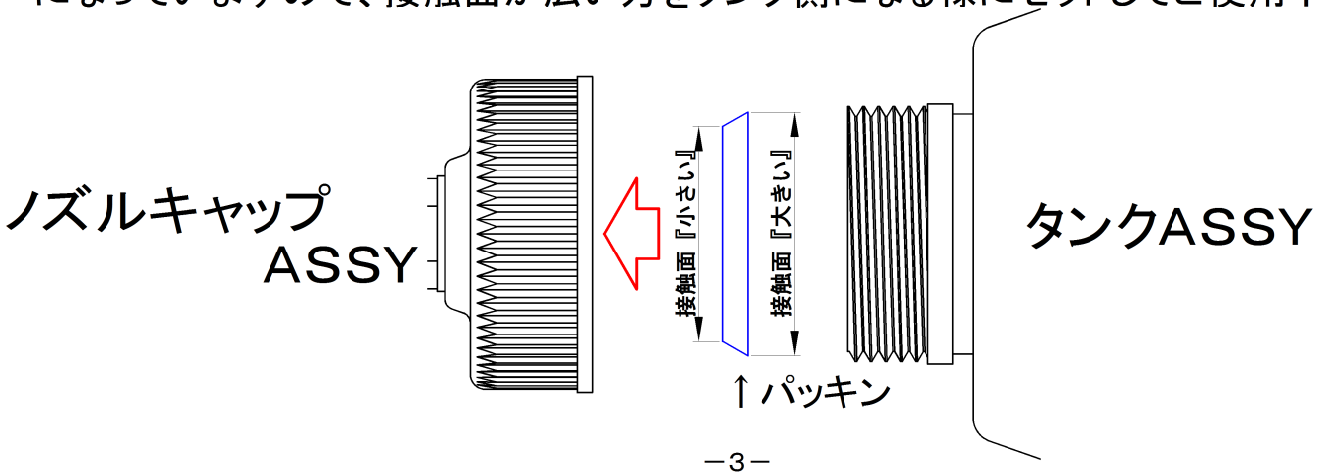
⬡前項イラストの 赤丸印 の部分は、内部の構造上 曲げない様ご注意下さい。
無理して曲げた場合、破損若しくはホースが外れる可能性があります。

・ホース部の構造上、ホースの曲がる部分からオイルが染み出てくる場合がございますのでウエス等で拭いてご使用下さい。



『タンクAASY』に『ノズルキャップASSY』を取り付ける際の注意点

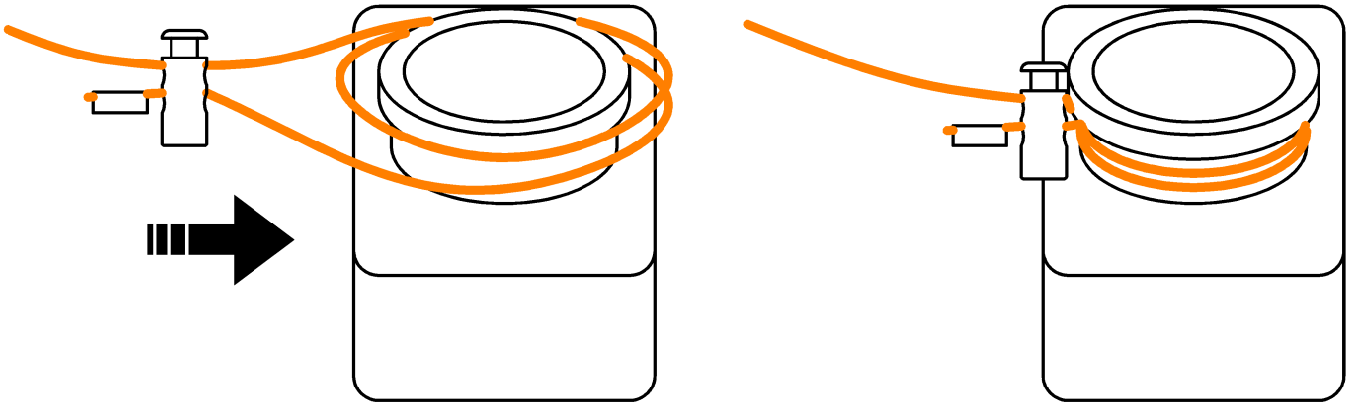
◎ノズルホースASSYの白いキャップ部の中には青のパッキンが入っています。
場合により外れてしまいますので、その際は下記イラストの様にパッキンはテーパー状になっていますので、接触面が広い方をタンク側になる様にセットしてご使用下さい。



◎ロープASSY

・ブリーダータンクの口に巻き付け、ノズルが外れない様にして下さい。

・タンクの口径、ノズルの位置に合わせて2巻・3巻し、コードロックを絞り調整して下さい。



江東産業株式会社